

2015年1月29日
読売新聞 夕刊

本よむべし

▲ 関西館

本の価格は税抜きです

大阪市営地下鉄谷町線・東梅田駅からすぐ。壁面に「先生のための本屋さん」と書かれている。約8万点の書籍のうち、教育書が4分の1を占める。学級運営のコツから、保護者との付き合い方、教師の仕事術、

先生支える棚作り

教育雑誌のバックナンバーまで、圧倒的な品ぞろえだ。

1967年創業。面屋龍延社長(71)は、大阪・釜ヶ崎で育った。実家も周囲も家計が苦しく、「学校で基礎学力を身につけることが大切」との信念が生まれた。開店後は自然と教

育書に力を入れ、京阪神の教師の研究会から持ち込まれた手書きの学習プリントを自社で販売。定番の「習熟プリントシリーズ」にな

った。
毎年3〜5

月、教育書フェアを開く。

面屋社長は「団塊の世代が退き、若い先生が増え

た。必要な本が見つかる、細やかな棚作りで彼らの仕事を支えたい」と話す。
(麻)



書店
探訪

清風堂書店 (☎06・6312・3080)
大阪市北区曾根崎2の11の16
梅田セントラルビル地下2階